

「平和の約束 2026」 出演者紹介

海勢頭 豊

心に深く染み渡る美しいメロディ。平和への祈りが込められた生演奏で幕を開けます。

反戦平和を願い、音楽活動を活発に展開してきた海勢頭氏。「月桃」や「喜瀬武原」などの曲は多くの方に親しまれ、歌われています。とりわけ「月桃」は6月になると平和学習として県内の小中学校で歌われるなど、世代を超えて愛されています。



西原東小学校 音楽部

こどもたちの澄んだ歌声がホール全体を包み込みます。一生懸命な姿に胸が熱くなること間違いなしです！

学校をさらに「歌声いっぱい、音楽大好き」にすることを目標に日々活動しています。歌声いっぱいの平和な世界になるよう、心を込めて歌います。



西原町子ども会育成連絡協議会

次世代を担うこどもたちの真っ直ぐな言葉。心に刺さるメッセージを、ぜひ会場で受け止めてみませんか。

設立45年になる「西原町子ども会育成連絡協議会」。西原町のこどもたちが、平和への想い・願いを込めて、「平和の約束」メッセージを全世界に発信します。



読みあいネットワーク喜楽星7

戦争の記憶と平和への願い。ホールの空気感がガラリと変わる、心震える瞬間です。

西原町内にある4つの小学校と2つの中学校、そして平成16年度にあった子ども居場所教室より存続している語り塾と合わせて7つの読書活動グループのネットワークです。今回は、沖縄戦に巻き込まれた少年の実話を基にした絵本『なきむしせいとく』をお届けします。



棚原弥勅太鼓

力強く響く太鼓の鼓動！会場全体を包み込む圧倒的な熱気と躍動感をお見逃しなく！

12年に一度、酉年の日に行われる西原町棚原区の「12年酉年まーるあしび」という部落行事あり、そのお祭りで棚原区の新たな芸能と、こどもたちの健全育成の為2005年8月に結成され、昨年8月に20周年を迎えました。パーランクー・締め太鼓・大太鼓・そしてエイサーではあまり見かけない、岩手県盛岡市の伝統芸能「さんさ祭り」で使用しているサンサ太鼓を使用している太鼓集団です。



ディアマンテス

ラストは熱いリズムで会場がひとつに！手拍子と笑顔にあふれる、最高の音楽ステージを会場で一緒に楽しみましょう！

「オキナワンラティーナ」という独自の音楽を信じ発信し続け、沖縄を拠点に全国各地でのライブや多方面のアーティストとコラボレーションし、今尚、精力的に活動を続けるDIAMANTESから、ギター・アルベルト城間、ベース・トム仲宗根、ピアノ・白川ミナ、パーカッション・玉城チコのメンバー4人が大人のスパイスを効かせバンド編成とは一味違う「オキナワンラティーナ」を届ける。世界の平和を願った歌「片手に三線を」も披露。

